



## プログラミング教育に関する出前授業がありました。

コンピュータは、人が命令を与えることで動作します。この命令がプログラムであり、命令を与えることをプログラミングと言います。新しい学習指導要領では、これからの社会を生きていく子どもたちにとって、将来どのような職業につくとしても、コンピュータを理解し上手に活用する力を身に付けておくことは極めて重要として、プログラミング教育の充実を図ることになりました。

このたび、10月23日(金)、28日(水)、29日(木)の3日間、観音寺市教育委員会から派遣された講師の先生による出前授業が5、6年生を対象に実施されました。6年生については、万一のオンライン授業に備えて、アプリの使い方を学びました。5年生は「ボルト」と呼ばれる球体のロボットをタブレットパソコンを使って動かすという内容でした。まだプログラミングの入り口に立ったばかりの内容でしたが、子どもたちは興味津々で楽しそうに授業を受けていました。



## 読書週間について (読書を楽しみましょう)

11月3日の文化の日をはさんで前後2週間(10月27日~11月9日)は読書週間です。この読書週間は、約70年の歴史があります。読書の力で平和な国をつくらうとして始まりました。

読書週間の前には、毎年、読書週間標語が選ばれます。昨年の2019年は「お帰り、葉(しおり)のある場所へ」、一昨年の2018年は「ホッと一息 本と一息」という標語でした。そして、今年2020年の標語は「ラストページまで駆け抜けて」です。「物語に引きこまれ、ラストまで駆け抜ける。早く走り抜けても、のんびり歩いても、本は自分のペースで読み進められます。道のりが困難でもゴールは待っていてくれる。あなたを待ってくれる物語がきっとあると思います。」と作者は説明しています。

本は知識だけでなく、自分の考えを深めることにも役立ちます。秋の深まりとともに、子どもも大人も読書を楽しみたいものですね。

11月は図書委員会が中心になってエールプロジェクトに取り組みます。



### 授業参観について

天王丘 25 号に自由記述欄を設けていたところ、複数の方から、スポーツ集会公開のご要望をいただきました。

これを受けて、PTAの本部役員さんからもアイデアをいただき、本校職員とも話し合っ、11月24日(火)の授業参観の折りに、各教室での授業に加えて、子どもたちが運動を楽しんでいる様子をご覧いただくことにしました。

コロナ禍のため、参加を各家庭1名に制限していること、運動場に駐車できないことなど、ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

### 緑化記念像“躍動”

本校の正門を通過して左手にある前庭には“躍動”という、たいへん立派な石の彫刻があります。本校の歴史をひも解くと、今から50年前、学校環境緑化コンクールで県一位となったことを記念して昭和47年に設置されたものです。それ以外の情報は全くの不明でしたが、先日、合唱部の指導に訪れた川上尚子先生が、これは多度津町出身の速水史朗さん(現在93歳)という世界的な彫刻家の作品だと教えてくれました。柞小にはすごいものがありますね。

